LIXIL

ライシスフェンス・プレスタフェンス 間仕切りタイプ 取付説明書

●このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
●この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
●この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号	記号の意味
警告	●取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。
注意	●取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。
一般情報に関する記号	
ポイント	●取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。 ●守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。
※	●取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。 ●取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。
補足	●説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

＜施工の前に＞

警告

●フェンスは隣地との境界を示す目的で設置するものです。転落防止を目的とした防護柵や歩行補助を目的とした手すりとしては使用しないでください。特に崖上や高台など、転落してケガをするおそれのある場所へは施工しないでください。

注意

●製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
●製品の強度低下、またはケガの原因になりますので、下記事項をお守りください。
・ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を使い、下記締付けトルクで固定した後にゆるみがないか確認してください。
φ4ネジ：1.0N·m±0.3N·m(10±3kgf·cm)

ポイント

●正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
●製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
●指定寸法は必ず守ってください。
●梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
●施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

＜施工上のご注意＞

注意

●現場でブラケットや継手を組付け･締結する場合は、施工後に締結具合を必ず確認してください。締結不良は風による破損･飛散事故の原因になります。
●柱の底部についているモルタル防止キャップ（テープ含）や柱補強材は取外さないでください。また柱の内部にモルタルを詰めたりしないでください。アルミなどの金属が腐食する原因となります。
●本体がT-10までのフェンスの場合は厚さ10cm以上、T-10を越えるフェンスの場合は厚さ12cm以上のブロック（JIS A 5401の区分16（C種）以上）を使用してください。強度低下の原因となります。
●コンクリート（またはモルタル）には、塩分を含む砂（海砂）および塩素系や強アルカリ系のコンクリート用混和剤（凍結防止剤、凝固促進剤、急結剤など）は使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食する原因になります。必要な場合は、非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。

■梱包明細表

【1】フェンス

名　称	略　図	員数
フェンス本体		1

【2】主柱

名　称	略　図	員数
主柱 (T-6･T-8A)		1
主柱 (T-8B･T-10B･T-10C)		1

【3】端柱

名　称	略　図	員数
端柱 (T-6･T-8A)		1
端柱 (T-8B･T-10B･T-10C)		1

【4】角柱

名　称	略　図	員数
角柱		1

【5】PM主柱･端柱部品セットA

名　称	略 図	員　数	
		主柱部品セット	端柱部品セット
上桟ジョイントA 右		1	1
上桟ジョイントA 左		1	1
下桟ジョイントA 右		1	1
下桟ジョイントA 左		1	1
柱キャップ		1	2
【5-1】φ4×10 トラスタッピンネジ1種 (D=8)		5	6
取付説明書<C437>	−	−	1
取扱説明書<UC007>	−	−	1
注意シール	−	−	1

【6】PM主柱･端柱部品セットB

名　称	略 図	員　数	
		主柱部品セット	端柱部品セット
上桟ジョイントB 右		1	1
上桟ジョイントB 左		1	1
下桟ジョイントB 右		1	1
下桟ジョイントB 左		1	1
柱キャップ		1	2
【5-1】φ4×10 トラスタッピンネジ1種 (D=8)		5	6
取付説明書<C437>	−	−	1
取扱説明書<UC007>	−	−	1
注意シール	−	−	1

【7】RM主柱･端柱部品セット

名　称	略 図	員　数	
		主柱部品セット	端柱部品セット
上桟ジョイント		2	2
下桟ジョイント		2	2
柱キャップ		1	2
【5-1】φ4×10 トラスタッピンネジ1種 (D=8)		5	6
取付説明書<C437>	−	−	1
取扱説明書<UC007>	−	−	1
注意シール	−	−	1

【8】PM角柱部品セットA

名　称	略 図	員数
上桟連結ジョイントA 右		1
上桟連結ジョイントA 左		1
下桟連結ジョイントA 右		1
下桟連結ジョイントA 左		1
柱キャップ		1
コーナージョイント キャップ 右		1
コーナージョイント キャップ 左		1
【8-1】φ4×12 サラタッピンネジ1種 (D=6)		9
【8-2】φ4×10 トラスタッピンネジ1種 (D=8)		4

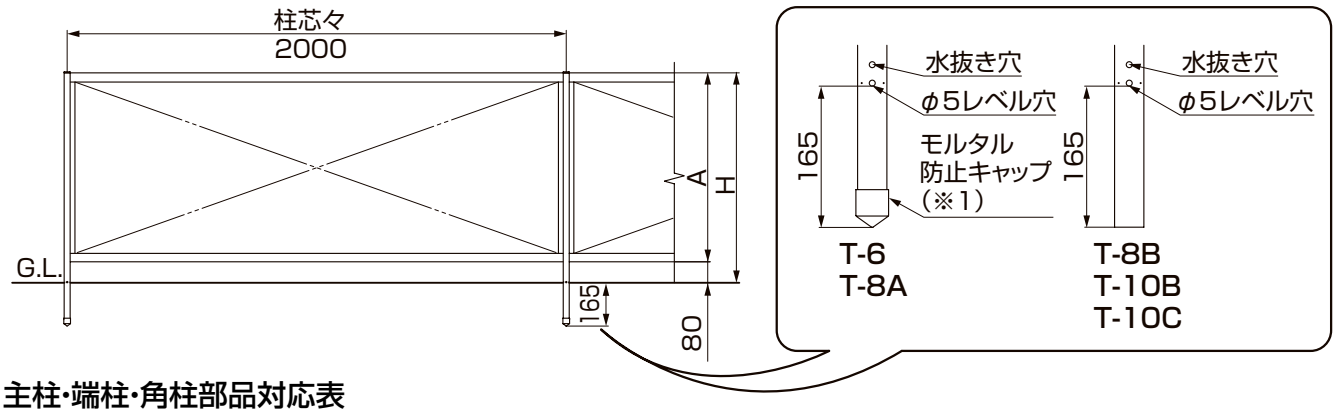
【9】PM角柱部品セットB

名　称	略 図	員数
上桟連結ジョイントB 右		1
上桟連結ジョイントB 左		1
下桟連結ジョイントB 右		1
下桟連結ジョイントB 左		1
柱キャップ		1
コーナージョイント キャップ 右		1
コーナージョイント キャップ 左		1
【8-1】φ4×12 サラタッピンネジ1種 (D=6)		9
【8-2】φ4×10 トラスタッピンネジ1種 (D=8)		4

【10】RM角柱部品セット

名　称	略 図	員数
上桟連結ジョイント		2
下桟連結ジョイント		2
柱キャップ		1
コーナージョイント キャップ 右		1
コーナージョイント キャップ 左		1
【8-1】φ4×12 サラタッピンネジ1種 (D=6)		9
【8-2】φ4×10 トラスタッピンネジ1種 (D=8)		4

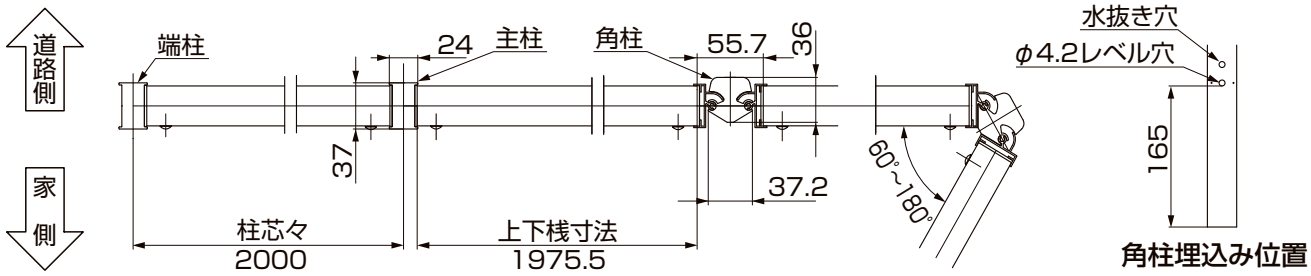
1. 基本寸法図



主柱・端柱・角柱部品対応表

タイプ	対応するフェンス
PM主柱・端柱部品セットA、PM角柱部品セットA	プレスタフェンス2・4型
PM主柱・端柱部品セットB、PM角柱部品セットB	プレスタフェンス1・3・5・6・7Y・8・8S型
RM主柱・端柱部品セット、RM角柱部品セット	ライシスフェンス

サイズ	H	A
T- 6	600	520
T- 8	800	720
T-10	1000	920

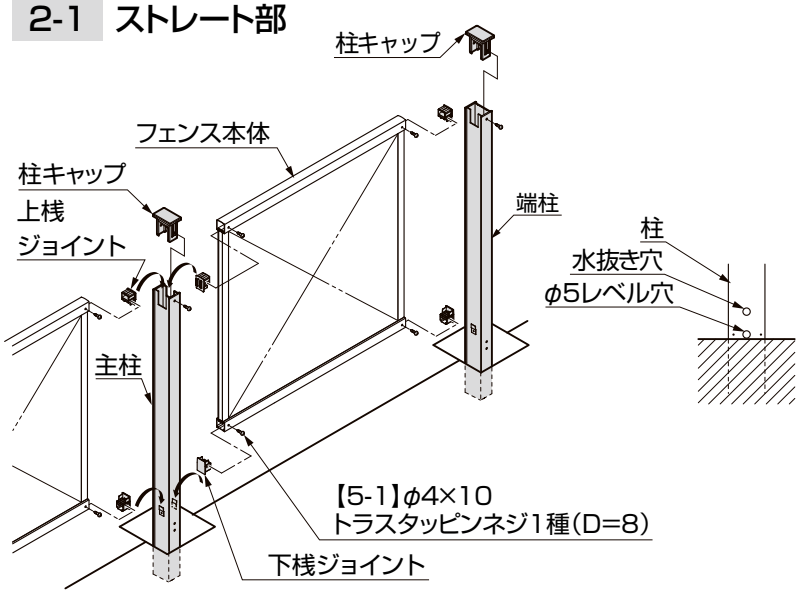


補 足

●T-6、8Aはモルタル防止キャップが付いています。(※1)
●T-8B、10B、10Cは柱補強材が入っています。

2. 本体の取付け　※図はライシスフェンスを示します。

2-1 ストレート部



ポイント

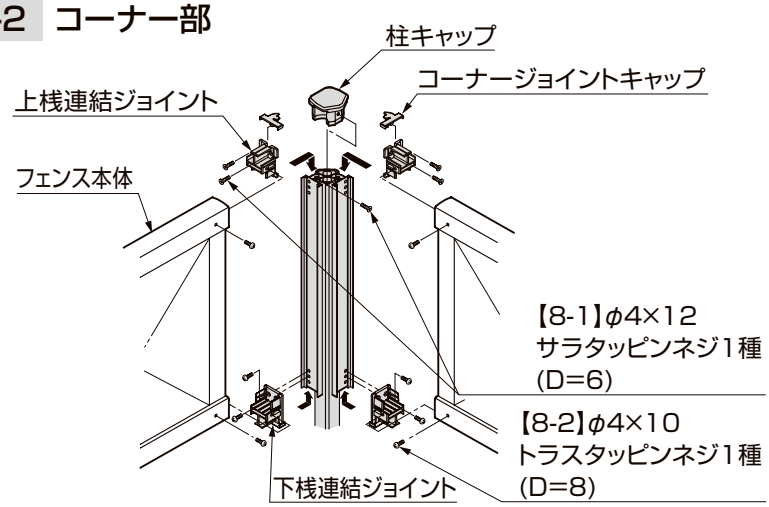
●柱ピッチは「1.基本寸法図」の表記にしたがってください。柱の底部についているモルタル防止キャップ(テープ含)や柱補強材を外さないでください。
●柱の基礎への固定はフェンス本体を取付けた後、モルタルで完全に固定するようにしてください。

注 意

●柱埋込み時には水抜き穴を塞がないように施工してください。柱の腐食が促進されるだけでなく溜まった水が凍結し、破裂するおそれがあります。
●柱の内部にモルタルを詰めたりしないでください。アルミなどの金属が腐食する原因となります。

2. 本体の取付け　つづき　※図はライシスフェンスを示します。

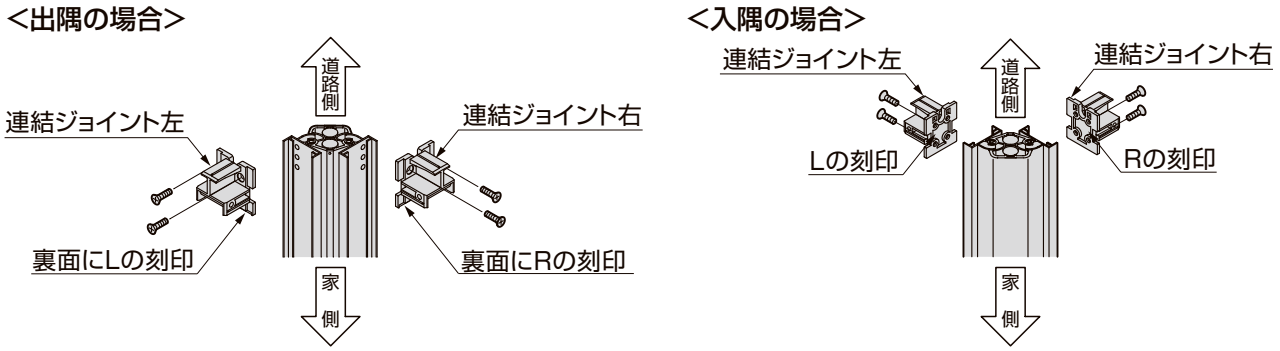
2-2 コーナー部



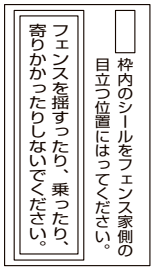
①角柱に【8-1】で上桟・下桟連結ジョイントを取付けてください。
②上桟・下桟連結ジョイントにフェンス本体を差込み【8-2】で固定してください。
③コーナージョイントキャップを取付けた後、角柱に柱キャップを差込み【8-1】で固定してください。

ポイント

●プレスタフェンスの場合、出隅、入隅で連結ジョイントを使い分けてください。（※図は上桟連結ジョイントBの場合です）



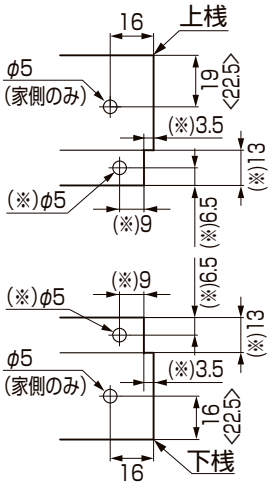
3. 注意シールの貼付け



ポイント

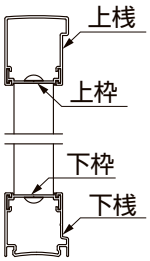
●必ず左記シールをフェンス家側の目立つ位置に貼ってください。
●注意シールは、端柱部品セットの梱包に入っています。

4. 上下桟、上下枠の加工　※フェンスを切詰めた際の作業です。

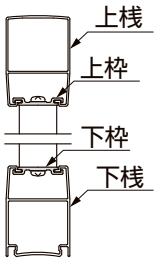


(※)はプレスタフェンス1型のみの加工です。
< >はライシスフェンスの場合の寸法です。

●プレスタフェンス



●ライシスフェンス



上枠、下枠に加工のあるフェンスは切詰め後の同じ箇所に同じ加工を行ってください。
（図はプレスタフェンス3型、ライシスフェンス3型を示します。）

●対象機種
・プレスタフェンス…1・2・4型以外
・ライシスフェンス…全機種

取説コード
C437

JZZ626586B
201401A_1047
201607C_1047